

履歷書

選考区分1つに○をつけてください

中国残留邦人
生活支援員

中国残留邦人等
生活支援通訳者

(写真)

直近 3か月以内に
撮影されたもの(裏
面に氏名を記載)を
貼付してください

(4 cm × 3 cm)

ふりがな		生年 月 日	昭 ・ 平 (西暦	年 月 年・	日生 歳)	貼付してください (4 cm× 3 cm)
氏 名						
現住所	(〒 -) 電話 () - 携帯 () -					
現住所 以外の 連絡先	(〒 -) * 現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入してください 電話 () - 携帯 () -					
募集要項に記載されている受験資格の該当する経験等を記入してください						
2受験資格(3) ア④、イの 実務経験を有する方		勤務先				
		従事期間				
		従事した 業務内容				
2受験資格(3)ア①～③ の資格を有する方 ※証明書等のコピーを添付		資格名及び 取得等 年月日				
その他の 資格・免許	年	月	資 格 ・ 免 許			
志望する理由						
採用後の 兼業の予定 (勤務先・勤務 時間等)		<div style="display: flex; align-items: center;"> 有 ・ 無 <div style="border: 1px solid black; flex-grow: 1; min-height: 40px; position: relative;"> <div style="position: absolute; top: -15px; left: 10px; right: 10px;"> </div> </div> </div> <p>※兼務先との合計勤務時間の上限は、週の勤務時間が40時間、1日の勤務時間が8時間です。 ※採用後状況に変更があった場合はその都度所属へお知らせください。</p>				
下記の事項の該当・非該当を○で囲む						
1. 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることが無くなるまでの者 <div style="text-align: right;">該当 ・ 非該当</div>						
2. 名古屋市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者 <div style="text-align: right;">該当 ・ 非該当</div>						
3. 日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを 主張する政党その他団体を結成し、又はこれに加入した者 <div style="text-align: right;">該当 ・ 非該当</div>						
4. 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣言を受けている者(心身耗弱を原因とするもの以外) <div style="text-align: right;">該当 ・ 非該当</div>						

学 歴	期 間		学 校 名	学 部 ・ 学 科 名
	年	月から		
	年	月まで		
	年	月から		
	年	月まで		

職 歴	期 間		勤 務 先	職 務 内 容
	年	月から		
	年	月まで		
	年	月から		
	年	月まで		
	年	月から		
	年	月まで		
	年	月から		
	年	月まで		
	年	月から		
	年	月まで		
	年	月から		
	年	月まで		
	年	月から		
	年	月まで		

名古屋市で嘱託員・会計年度任用職員・再任用短時間勤務職員・臨時的任用職員として採用された経験
<最新のもののみ記載>

<input type="checkbox"/> 有	区 分	勤 務 先 等	期 間	職 務 内 容
	<input type="checkbox"/> 嘱託員 <input type="checkbox"/> 会計年度任用 <input type="checkbox"/> 再任用短時間 <input type="checkbox"/> 臨時的任用	<局・区 課・室・公所 ※嘱託員・会計年度任用職員 の場合は職名称も記入 (例:訪問活動支援員) >	年 月 から 年 月 まで	

☐ 無

今後、保護課で採用試験を行う際のご案内の送付 ☐可 ☐不可 （可でも送付しない場合があります。）

私は、募集要項の記載事項をすべて了承のうえ、当該会計年度任用職員採用試験に申込みます。
また、本履歴書を採用後に提出する履歴書と兼ねることを承諾します。
私は募集要項に掲げる受験資格等をすべて満たしており、この申込書のすべての記載事項に相違ありません。

年 月 日 氏 名 （自署）